

新旧対照表

項目	旧【工事書類の作成の手引き P28】	新【工事書類の作成の手引き P28】																															
<p>6. 着手前に必要となる書類</p> <p>6 - 4 施工計画</p>	<p style="text-align: center;">表 施工計画書の記載項目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>(1) 工事概要</td> <td>(9) 安全管理</td> </tr> <tr> <td>(2) 計画工程表</td> <td>(10) 緊急時の体制及び対応</td> </tr> <tr> <td>(3) 現場組織表</td> <td>(11) 交通管理</td> </tr> <tr> <td>(4) 指定機械</td> <td>(12) 環境対策</td> </tr> <tr> <td>(5) 主要船舶・機械</td> <td>(13) 現場作業環境の整備</td> </tr> <tr> <td>(6) 主要資材</td> <td>(14) 再生資源の利用の促進と副産物の適正処理方法</td> </tr> <tr> <td>(7) 施工方法</td> <td>(15) その他</td> </tr> <tr> <td>(8) 施工管理計画</td> <td></td> </tr> </table> <p>②施工計画への疑義 監督員は、受注者の施工計画に対する疑義が生じた場合に受注者に回答を求め、受注者は必要に応じて施工計画書への記載を検討。</p> <p>③計画工程表 バーチャート方式を基本とする。なお、複数作業の同時実施や関連作業が多い工事など各作業の相互関係を詳細に管理する必要がある場合は、ネットワーク方式による記載も可とする。</p>	(1) 工事概要	(9) 安全管理	(2) 計画工程表	(10) 緊急時の体制及び対応	(3) 現場組織表	(11) 交通管理	(4) 指定機械	(12) 環境対策	(5) 主要船舶・機械	(13) 現場作業環境の整備	(6) 主要資材	(14) 再生資源の利用の促進と副産物の適正処理方法	(7) 施工方法	(15) その他	(8) 施工管理計画		<p style="text-align: center;">表 施工計画書の記載項目</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>(1) 工事概要</td> </tr> <tr> <td>(2) 計画工程表</td> </tr> <tr> <td>(3) 現場組織表</td> </tr> <tr> <td>(4) 指定機械</td> </tr> <tr> <td>(5) 主要船舶・機械</td> </tr> <tr> <td>(6) 主要資材</td> </tr> <tr> <td>(7) 施工方法 <u>(主要機械、仮設備計画、工事用地等を含む)</u></td> </tr> <tr> <td>(8) 施工管理計画</td> </tr> <tr> <td>(9) 安全管理</td> </tr> <tr> <td>(10) 緊急時の体制及び対応</td> </tr> <tr> <td>(11) 交通管理</td> </tr> <tr> <td>(12) 環境対策</td> </tr> <tr> <td>(13) 現場作業環境の整備</td> </tr> <tr> <td>(14) 再生資源の利用の促進と副産物の適正処理方法</td> </tr> <tr> <td>(15) その他</td> </tr> </table> <p style="color: red; font-weight: bold;">Point</p> <p style="border: 1px dashed black; padding: 2px;">・任意仮設の場合においても、以下に示す詳細資料を添付すること。 ※仮設備の配置計画、材料仕様一覧、水替え計画、ペント等支保工の構造図、構造計算書等</p> <p>②施工計画への疑義 監督員は、受注者の施工計画に対する疑義が生じた場合に受注者に回答を求め、受注者は必要に応じて施工計画書への記載を検討。</p> <p>③計画工程表 バーチャート方式を基本とする。なお、複数作業の同時実施や関連作業が多い工事など各作業の相互関係を詳細に管理する必要がある場合は、ネットワーク方式による記載も可とする。</p>	(1) 工事概要	(2) 計画工程表	(3) 現場組織表	(4) 指定機械	(5) 主要船舶・機械	(6) 主要資材	(7) 施工方法 <u>(主要機械、仮設備計画、工事用地等を含む)</u>	(8) 施工管理計画	(9) 安全管理	(10) 緊急時の体制及び対応	(11) 交通管理	(12) 環境対策	(13) 現場作業環境の整備	(14) 再生資源の利用の促進と副産物の適正処理方法	(15) その他
(1) 工事概要	(9) 安全管理																																
(2) 計画工程表	(10) 緊急時の体制及び対応																																
(3) 現場組織表	(11) 交通管理																																
(4) 指定機械	(12) 環境対策																																
(5) 主要船舶・機械	(13) 現場作業環境の整備																																
(6) 主要資材	(14) 再生資源の利用の促進と副産物の適正処理方法																																
(7) 施工方法	(15) その他																																
(8) 施工管理計画																																	
(1) 工事概要																																	
(2) 計画工程表																																	
(3) 現場組織表																																	
(4) 指定機械																																	
(5) 主要船舶・機械																																	
(6) 主要資材																																	
(7) 施工方法 <u>(主要機械、仮設備計画、工事用地等を含む)</u>																																	
(8) 施工管理計画																																	
(9) 安全管理																																	
(10) 緊急時の体制及び対応																																	
(11) 交通管理																																	
(12) 環境対策																																	
(13) 現場作業環境の整備																																	
(14) 再生資源の利用の促進と副産物の適正処理方法																																	
(15) その他																																	

新旧対照表

項目	旧【工事書類の作成の手引き P52】	新【工事書類の作成の手引き P53】
<p>施工計画書の作成例（通常工事：契約金額250万円以上）</p> <p>7. 施工方法</p>	<p>7. 施工方法</p> <p>【記載すべき内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体フローにより、工事全体の流れを記載する。 ・受注者の実施する施工手順に基づき、その施工方法、施工時の配慮事項等を具体的に記載する。 ・施工方法には、施工手順、作業方法、品質規格、確認方法、検認の有無を記載する。 <p>【添付を求める資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・任意仮設については、詳細資料を添付する。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>Point</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体フローに示す工種は、契約図書の仕事内訳書レベル2の範囲とする。 </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>Point</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施工方法の記載は、全体フローに示した工種を基に、契約図書の仕事内訳書レベル2又はレベル3までの範囲とし、それ以外の工種追加は発注者として求めない。 </div>	<p>7. 施工方法</p> <p>【記載すべき内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体フローにより、工事全体の流れを記載する。 ・受注者の実施する施工手順に基づき、その施工方法、施工時の配慮事項等を具体的に記載する。 ・施工方法には、施工手順、作業方法、品質規格、確認方法、検認の有無を記載する。 <p>【添付を求める資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・任意仮設に<u>おいても</u>、詳細資料（<u>仮設備の配置計画、材料仕様一覧、水替え計画、ベント等支保工の構造図、構造計算書等</u>）を添付する。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>Point</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体フローに示す工種は、契約図書の仕事内訳書レベル2の範囲とする。 </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>Point</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施工方法の記載は、全体フローに示した工種を基に、契約図書の仕事内訳書レベル2又はレベル3までの範囲とし、それ以外の工種追加は発注者として求めない。 </div>